



JAPAN AIRLINES

資料2-7

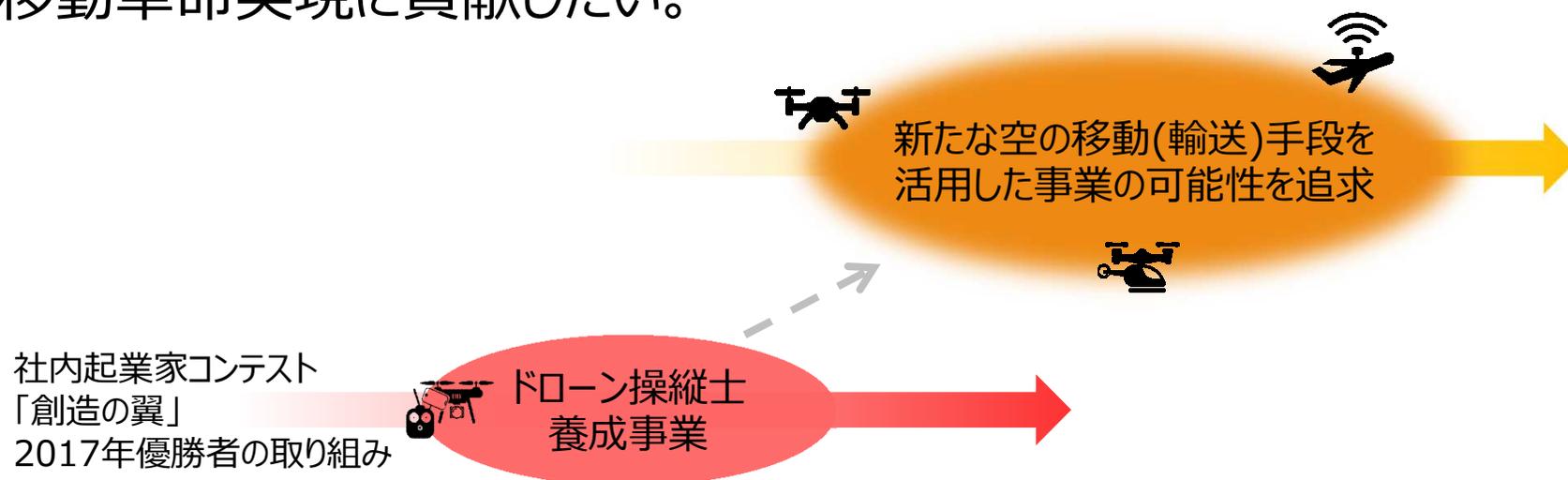
『空の移動革命』実現に向けて

～航空業界における安全への取り組み～

2018年10月2日
日本航空株式会社

『空の移動革命』に向けた当社取り組み

- 空の移動革命の実現に向けては、『**社会受容性の向上**』が重要。
- 航空機の運航者という立場から、航空業界で長年培ってきた安全に関するノウハウ、知見を当分野においても活用する方法を考え、空の移動革命実現に貢献したい。



外部団体
への参画

JUTM : 日本無人機運行管理コンソーシアム

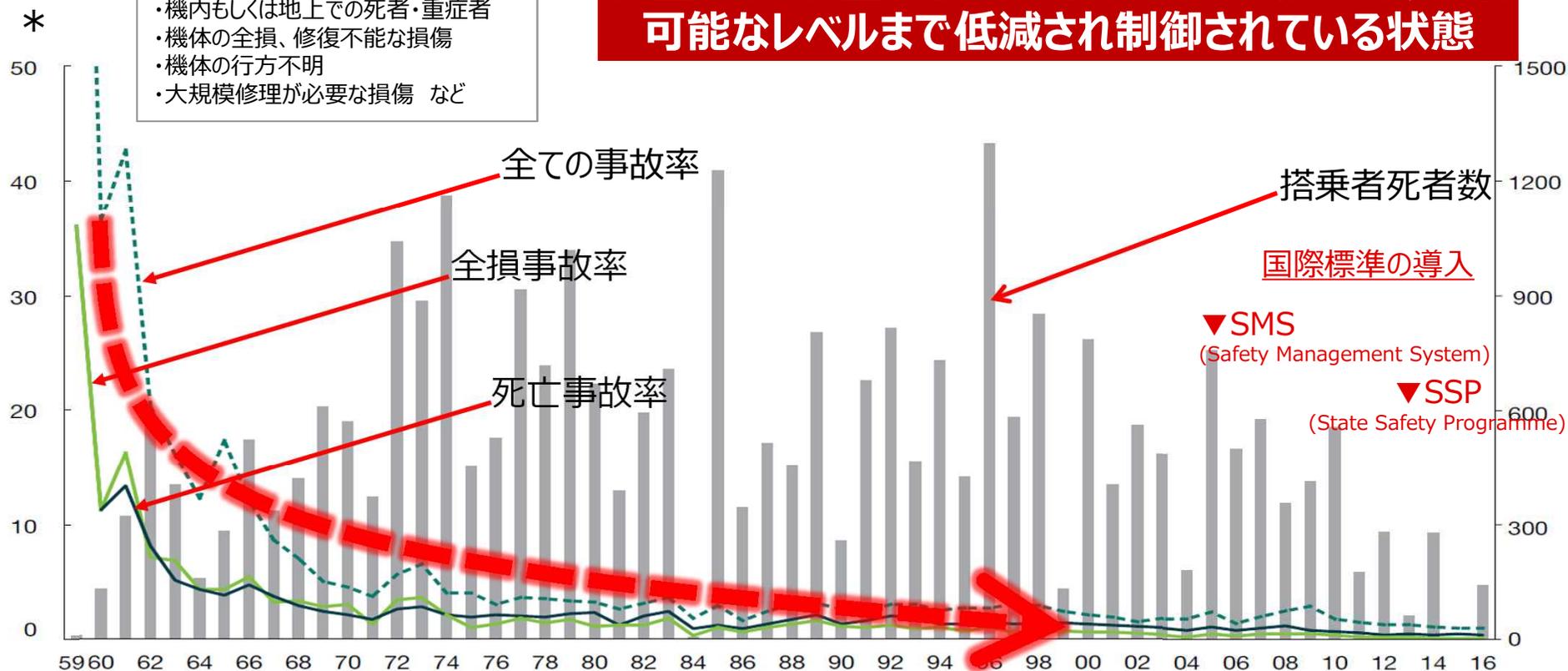
JUAV : 日本産業用無人航空機工業会

長年、航空業界で培ってきた『空の安全』への取り組みを活かす

世界の航空事故の推移

安全とは、航空活動に関連するリスクが、受け入れ可能なレベルまで低減され制御されている状態

- 《事故の定義》
- ・機内もしくは地上での死者・重症者
 - ・機体の全損、修復不能な損傷
 - ・機体の行方不明
 - ・大規模修理が必要な損傷 など



* ; 100万飛行回数あたりの事故件数

出所 : Statistical Summary of Commercial Jet Airplane Accidents



1.航空会社の取り組み

- SMS : 安全管理システム(Safety Management System)

2.国の取り組み

- SSP : 航空安全プログラム(State Safety Program)

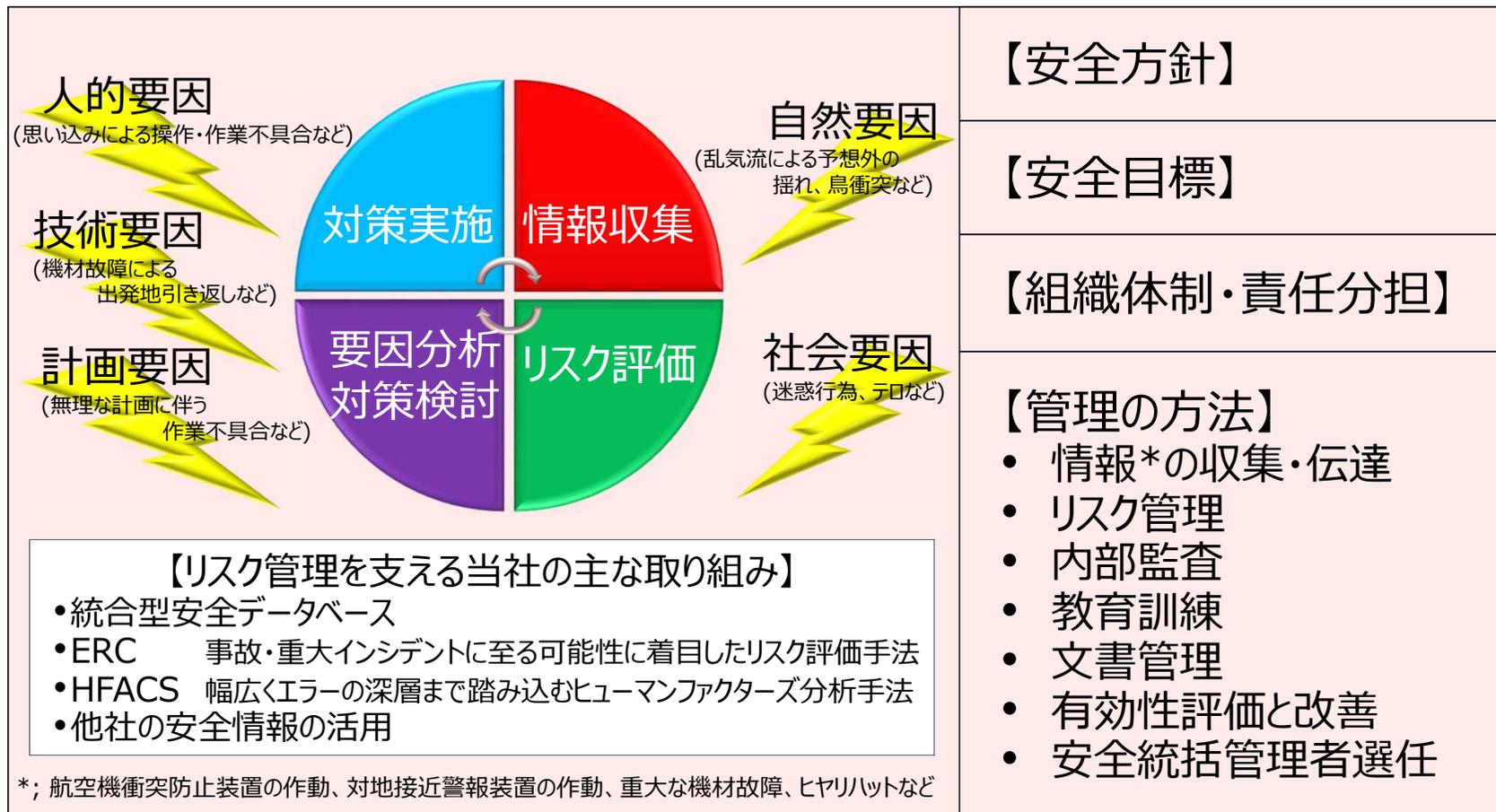
3.航空機メーカーの取り組み

- メーカー、国、航空会社が協力してPDCAサイクルを回す仕組み

1. 航空会社の取り組み(PDCA)：安全管理システム (SMS)

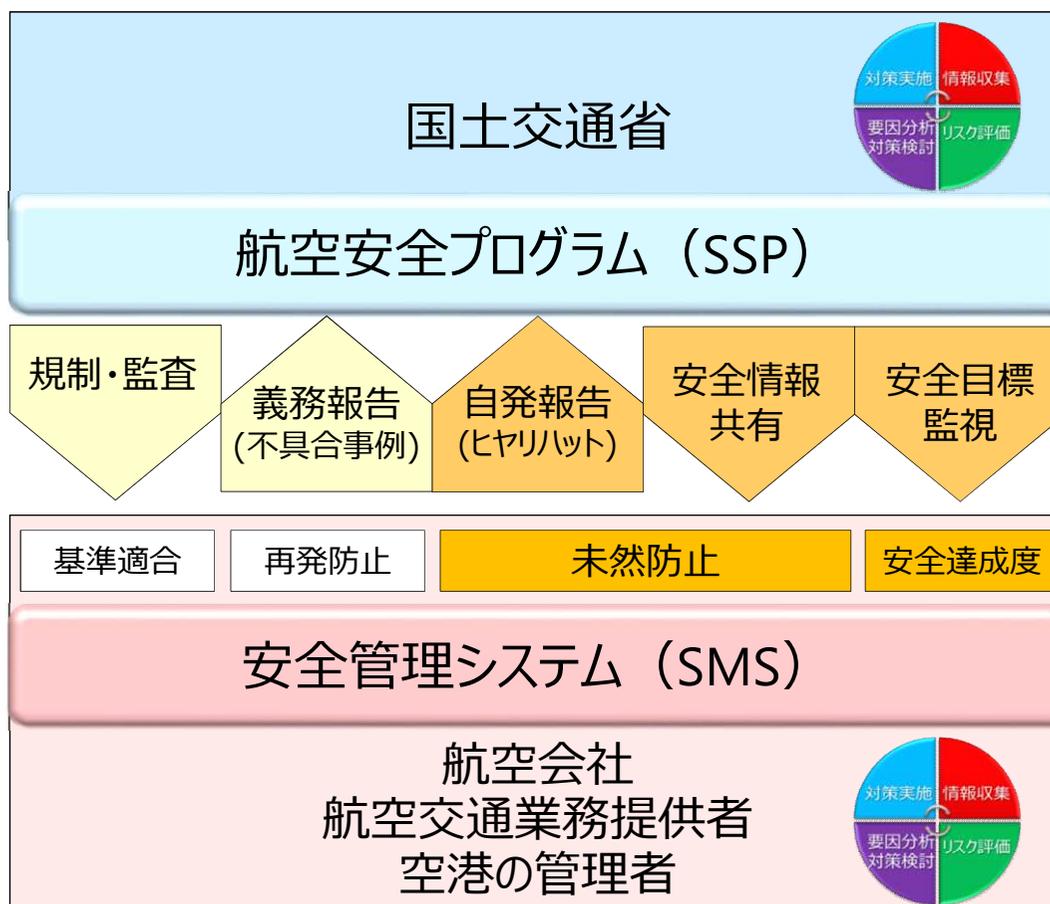


- 本邦航空運送事業者は、輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない
- SMSは、ハザードの特定及び安全に係るリスクの管理に重点をおき経営トップから現場までが一丸となって安全管理を組織的に行う仕組み

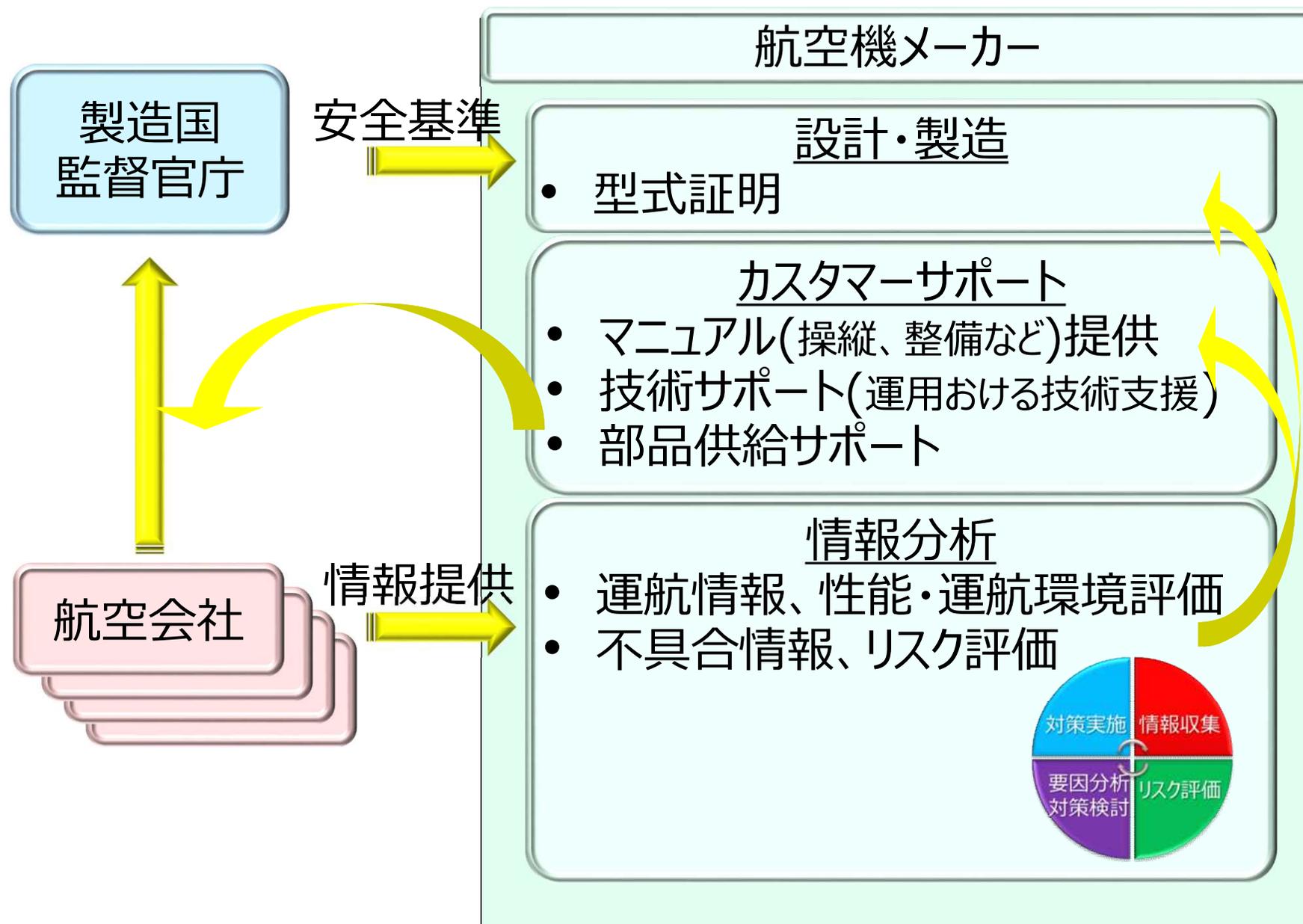


2.国の取り組み(PDCA)：航空安全プログラム(SSP)

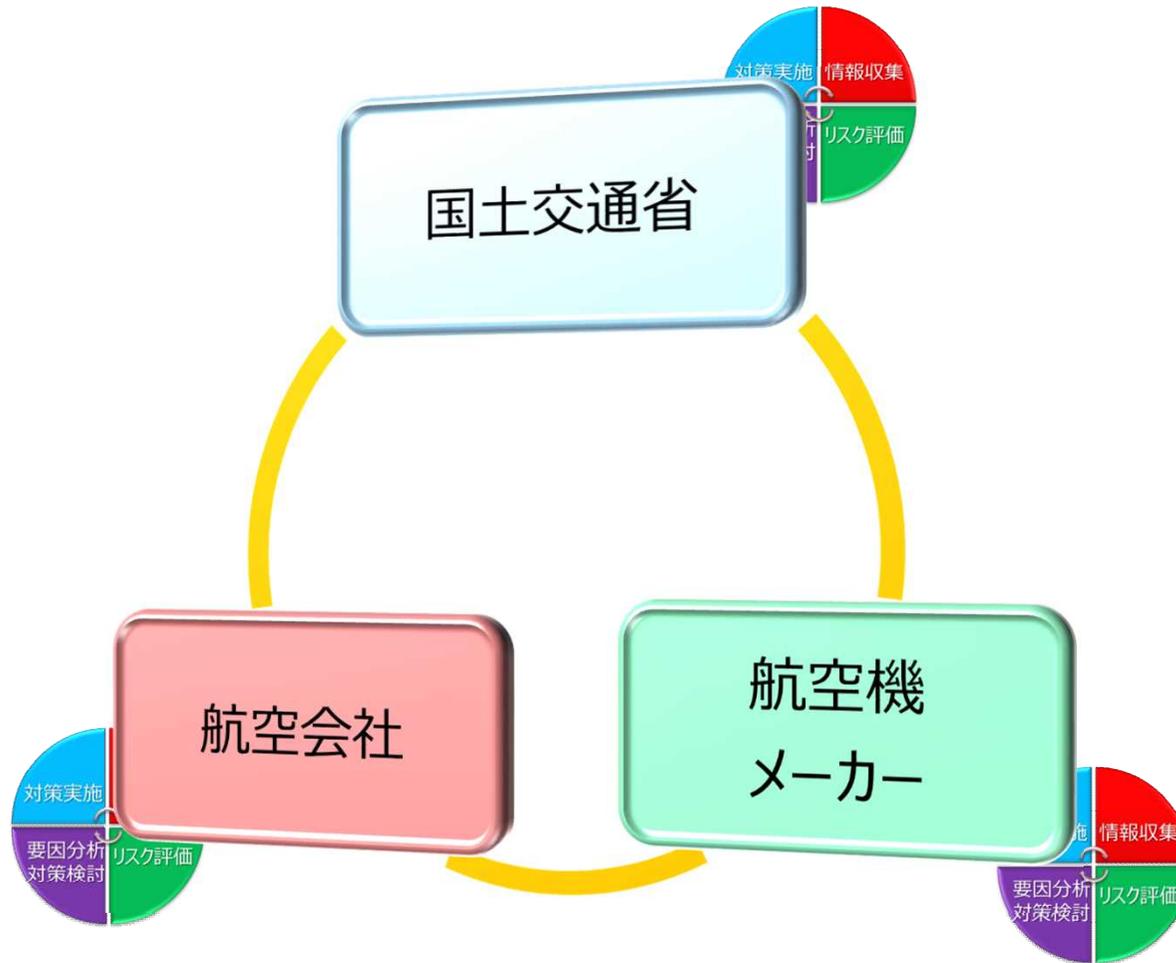
- 国際民間航空機関締約国は「State Safety Programme (SSP)」を導入することを国際標準化
- 従来のコンプライアンスベースの監督に加え、SMSが機能していることを確認するなどのパフォーマンスベースの監督を実施



3.航空機メーカーの取り組み(PDCA)



航空業界の安全推進



全てのプレイヤーが同じルールのもと密に連携し、情報を収集、リスク管理、共有することで、安全性の向上が図られている。